

記 者 配 布(発表)資 料

発信年月日:令和2年2月28日

所属部課	課	長	担当職氏名	連	TEL
企画総務部 企画政策課 国際交流推進室	伊藤	和久	睦田 尚玄	絡先	0837-23-1196 FAX 0837-22-0135

件 名

2020年東京オリンピック・パラリンピックにおけるホストタウンへ登録 ~ ブラジル連邦共和国とスポーツ・地域資源・教育・文化の交流を! ~

国(内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部)が推進する 2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会におけるホストタウンの登録について、平成 28 年 12 月のトンガ王国の登録に加え、ブラジル連邦共和国の登録申請を行っておりましたが、本日、下記のとおり登録されました。

1 相手国 ブラジル連邦共和国

ブラジル連邦共和国を交流の相手国に、オリンピックの事前合宿誘致に向けた取組みを 推進し、交流計画に基づいて、スポーツ、地域資源、教育、文化などの幅広い分野におい て相互交流を深めることで、地域の活性化を推進します。

2 交流計画の概要

事業名:長門市ホストタウン事業 ~あすへの翼プロジェクト~

- (1) オリンピック選手等との交流 事前合宿の受け入れ、スポーツ交流、歓迎セレモニー、市内観光ツアーの実施など
- (2)関係者との交流チームスタッフの視察受け入れなど
- (3) 日本人オリンピアン・パラリンピアンとの交流 地元出身のオリンピアンによる競技体験会など

3 市長コメント

現在、市内に拠点を置く、女子ラグビーチーム「ながとブルーエンジェルス」の関係者と連携して、東京オリンピックにおけるブラジル連邦共和国の7人制女子ラグビーチームの誘致を進めております。

東京オリンピックの事前キャンプ誘致を進めるうえで、俵山多目的交流広場の有効活用は基より、民間と連携して、民間の所有する施設も活用することで、より効率的なキャンプ運営ができるよう準備を進めていきたいと考えております。

ラグビーワールドカップ 2019 大会におけるカナダ代表チームの受け入れを通して培っ

た経験を活かしながら、ブラジル代表チームと市民とのスポーツ・地域資源・教育・文化等、幅広い分野での相互交流を深め、公民一体となった取組とすることで、地域全体が発展していけるよう全力で取り組んで参ります。

4 参考

○ホストタウン

オリンピック・パラリンピック東京大会を契機に、全国の自治体が参加国・地域の「ホストタウン」として大会前から大会後まで人的・経済的・文化的な相互交流を行うことにより地域の活性化等を推進する。

【首相官邸ホームページ:ホストタウンの推進について】

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/hosttown_suisin/